



ふれあい

2018

7月

発行:医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院 編集:広報委員会 〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地 TEL.048-996-1131 / FAX.048-997-2135

第3回 ふれあいコンサート



当院1階ロビーで開催

出入り
自由



演奏 八潮南高等学校吹奏楽部の皆さん

日時 7月21日(土) 午後2時30分～3時10分



当日の曲目紹介

1. どらえもん (映画版)
 2. ヤングマン/YMCA
 3. 野球応援メドレー
- ほか



「地域の皆さんとともに成長したい」

埼玉県立八潮南高等学校 吹奏楽部 部長 谷口 薫さん



私たち八潮南高等学校吹奏楽部の演奏は、従来は主に学校行事のみで、文化祭のステージ演奏や体育祭の行進曲、野球部の応援などでした。昨年は初めて「八潮市民音楽祭」に出場し、新たな体験をすることができました。

今年からは地域に出て、地域の皆さんとの音楽を通じてのふれあいの中で、私たちも成長していきたいと思っていたところ、八潮中央総合病院から依頼があり、皆張り切って練習しています。

地域の皆さん、どうぞ私たちの演奏を聞きに来てください!

夏場に気をつけたい お子さんの病気

初めまして。八潮中央総合病院で小児科を担当させていただいております小山です。当院小児科では、健診や予防接種などの予防医療、発熱や風邪といったプライマリーケアなどの治療を行っております。ご入院が必要と判断した場合には速やかに専門施設にご紹介いたします。ぜひ、お気軽にご受診ください。

今回は夏に流行する感染症についてご説明します。

夏に流行する感染症は、有名なものでは手足口病、ヘルパンギーナ、プール熱(咽頭結膜炎)があります。

この3つについて簡単にご説明しようと思います。

手足口病

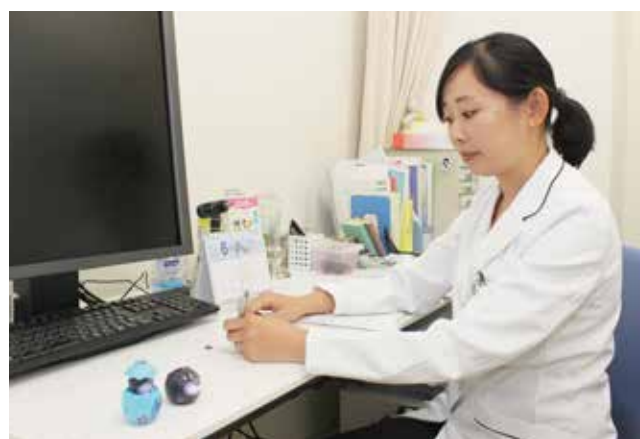
手足口病は主にエンテロウイルス属のコクサッキーウイルスA16やエンテロウイルス71によって起きる感染症で、手のひら、足の裏と口の中に水ぶくれができることが特徴的です。発熱はないこともあります。小さい子だと機嫌が悪くなったり、喉が痛くて飲み込めないためによだれが増えたり、食欲が落ちたりします。

ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナの原因はコクサッキーウイルスA群などです。高熱が続き、喉の奥が赤くなり小さな水ぶくれができます。これも手足口病のように、お子さんが喉が痛いと言ったり、機嫌が悪くなったり、飲んだり食べたりをしがらなくなったりします。

プール熱(咽頭結膜炎)

プール熱はアデノウイルスによって起こり、当院では迅速診断キットで検査を行います。高熱と喉の痛み、目の充血が起こるのが特徴です。頭痛、吐き気、腹痛、下痢を伴うこともあります。学校保健安全法により出席停止になる感染症で、登園・登校の基準は主要症状が消失して2日後です。



治療

こういったウイルス感染症は、ウイルスそのものを治す薬はありません。それぞれの症状にあった対症療法で症状をやわらげます。普通の風邪のように、安静にして休養をとり、水分・栄養を摂ることが大切です。口の中が痛いときは、プリン、ゼリー、アイスクリーム、豆腐、冷製スープなど、のどごしが良く沁みないものを与えてください。喉の痛みが強く、水分が摂れない場合は輸液が必要となることがあります。高熱が続いたり、水分が摂れなくなったり、元気がなくぐったりする場合には、早めに小児科を受診してください。予防のために手洗い、うがいをお勧めします。



小児科

小
山
美
佳
医
師

所属学会 日本小児科学会、日本小児アレルギー学会、日本小児科医会
専門資格 日本小児科学会専門医



●小児科外来診療表

受付時間 午前 8:00~12:00 午後 12:30~16:30

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	—	○	○	—
14:00~17:00	○	○	—	○	○	—

●予防接種、乳児健診

受付日 毎週 月・火・木・金曜日

時間 14:00~15:00

ご予約 小児科外来 ☎ 048-996-1131(代)

※一般診療は、予防接種・乳児健診が終わり次第開始いたします。

第5回 一期一会の会



救急救命士の
病院実習

今年度も草加八潮消防局から、救急救命士の病院実習による再教育の依頼がありました。救急救命士の再教育とは、救急救命士が行う救急処置や応急処置など、病院救護の能力向上を図るために行うもので、再教育時間は、2年間で128時間とし、病院実習については2年間で48時間以上、残り時間も日常的な教育体制で補われます。



5月21日(月)から6月1日(金)までは、八潮消防署の高津雄一救急救命士が実習を行っており、救急搬送された患者の救急診療の補助や各検査の見学などを行いました。

4月21日(土)午後2時から4時30分まで、当院2階会議室において「第5回 一期一会の会」を開催しました。この催しは、当院緩和ケア科に入院され、お看取りさせていただいた患者様のご家族をお招きして、スタッフと共に大切な方の思い出を語り合い、同様の体験をされた皆様との語りの中で、新たな生活に向けてのご支援となることを目的に、開催させていただいているものです。今回は17名のご家族が出席され、それぞれの思い出が語られた後、職員によるフルートの演奏が行われました。

その後、ご家族同士または医師や看護師を交えて和やかにご歓談いただきました。



管理栄養士のメディカルレシピ

中華風五目御飯

炊き込みご飯というとなんとなく秋のイメージですが、具材や味付けを変えるだけで季節感や雰囲気ガラッと変えることができます。好きな具材とだし汁で、オリジナルの炊き込みご飯を楽しんでください！

■材料(1人分)

米 85g
豚こま肉 30g
黒きくらげ 0.5g
むき枝豆 10g
にんじん 5g
塩 0.2g

こしょう 少々
ごま油 1g

【A】
中華顆粒だし 1g
しょうゆ 4g
だし汁 5g

411kcal
塩分 1.2g



■作り方

- ①お米はといで水を切っておく。
- ②豚こま肉、黒きくらげを1cmくらいに切り、ごぼうやにんじんはさがきにする。
- ③フライパンにごま油をひき、豚こま肉を炒める。色が変わったら、塩・こしょうを加え他の具材も炒める。
- ④炊飯器に、研いだ米、③の具材と調味料、だし汁、水(米の量に合わせた量)をいれ軽くかき混ぜ炊き上げる。
- ⑤茶碗に盛り付けて完成。

管理栄養士のひとくちメモ



ご飯と一緒に野菜や肉を摂ることができるので、いろいろな栄養を摂ることができます。
また、野菜からでる出汁や肉や魚の旨みが合わさることで、薄味でもおいしい味付けになるのが魅力です。

当院の医師や取り組みが 新聞やテレビで取り上げられました!

当院の医師や取り組みが、新聞やテレビで取り上げられました。6月13日付け朝日新聞生活面に、当院整形外科の中島健一郎医師が掲載されました。また、当院リハビリテーション科の職員が講師として実施する熱中症対策講座の様子を、6月1日付でNHKが放映しました。さらに、5月28日付の東武よみうり新聞では、同じく熱中症対策講座の様子が掲載されました。

朝日新聞生活面 整形外科 中島健一郎医師

6月13日付、朝日新聞朝刊生活面のコーナー「どうしました」で、当院整形外科の中島健一郎医師が掲載されました。このコーナーは毎月1回、読者の質問にその分野の第一人者である医師が紙面で分かりやすく答えるコーナーで、今回は、かかとの骨にとげができて痛みが出る「踵骨棘(しょうこつきょく)」についての質問に答えています。



中島医師は足の外科専門医として、毎週金曜及び土曜の午前9時から午後1時まで外来診療(受付は午前8時から12時まで)しており、予約制となっております。

詳しくは、**当院ホームページ**をご覧ください。



<http://www.yashio-cgh.jp>

中島医師のプロフィール

平成15年東京大学医学部卒業、日本整形外科学会専門医、障害者福祉法指定医、義肢装具等適合判定医、日本整形外科学会認定リウマチ医、日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医

NHK首都圏ネットワーク 熱中症出前講座

6月1日(金)午前10時30分から、八潮市大原公民館で行われた当院の出前講座「熱中症対策講座」に、NHKさいたま放送局の取材が入りました。



講座は、大原美原会(八潮市大原地区の老人会)から依頼があったもので、取材した内容は、1日午後6時10分からのNHK総合「首都圏ネットワーク」の中で放映されました。

東武よみうり新聞 熱中症出前講座



5月28日付、東武よみうり新聞に「熱中症対策講座」が紹介されました。

内容は、八潮市母子愛育会から依頼され5月9日に市立保健センターで実施した出前講座です。

健診センター直通電話番号 ☎ 048-998-8001

診療統計 平成30年度 4月～5月

()内は月平均

外来患者数	23,691名(11,845名)
入院患者数	490名(245名)
退院患者数	503名(251名)
一日平均外来患者数	493.5名
救急搬入数	294件(147件)
紹介患者数	400名(200名)
手術件数 全身麻酔	132件(66件)
硬膜外・脊髄麻酔	4件(2件)

八潮中央総合病院の概要

名称	医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院	診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、神経内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科
所在地	〒340-0814 八潮市南川崎845番地	診療時間	平日 9:00～13:00・14:00～17:30 〈受付時間〉 8:00～12:00・12:30～16:30 土曜日 9:00～13:00 〈受付時間〉 8:00～12:00
設立年月日	昭和48年3月24日		
建物	鉄筋コンクリート造5階建・免震構造		
認可病床数	250床(一般:150床・回復期リハ:50床・障害:50床)		※日・祝日は休診。但し救急外来は24時間受付しております。



上尾中央医科グループ 医療法人 社団協友会

八潮中央総合病院

〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2135
<http://www.yashio-cgh.jp>



日本医療機能評価機構認定